

Maker Faire Tokyo がアジアのメイカーに与えたインパクト

高須正和のアジアンハッカー列伝

2014 年 11 月 23,24 に開かれた Maker Faire Tokyo 2014(以下 MFT)、僕はシンガポール Mini Maker Faire の実行委員、Cheng Sue Lee (以下チェン)、Kirutika Curic(以下キルチカ)、Lim Su Ru(以下スー)の 3 名の女性たちと一緒にフェアをまわっていました。

第 4 回で紹介した[ギーク大臣](#)の国シンガポールの Maker は、MFT をどのように感じたのかを紹介します。

■東京は、アジアでは 3 つだけのフラッグシップフェア

Maker Faire は、アメリカの Maker Media 社（2014 年にオライリーから分社化）がライセンスを発行し、[世界 130 カ所以上](#)で行われています。Mini Maker Faire とつくものが圧倒的に多く、むしろ Mini のつかないフェアがフラッグシップ・フェアと呼ばれています。Bay Area を発祥とするアメリカでは他にニューヨーク・デトロイトの 3 カ所、ヨーロッパでは UK(ロンドン)とローマの 2 カ所、アジアでは台北・深セン・東京の 3 カ所なので、アメリカと並ぶ Maker Faire が栄えている場所だと、ヨーロッパ人に向かって誇ってもいいかもしれません。



キャプション：Maker Faire Tokyo 2014 今年は Maker Media の代表、デールも講演に訪

れた

シンガポールの Mini Maker Faire はまだ 3 回目、第 1 回から 30,50,70 と出展者が増えてきましたが、2014 年の第 3 回は 70 出展と、東京の第 2 回（当時は Make Tokyo Meeting と呼称していた）ぐらいの規模で行っています。運営は科学未来館にあたるサイエンスセンターが行っていて、さらに大きくしていくために Maker Faire 以外の時も、STEM 教育を指向したワークショップなどの仕事をして、活動を[公式サイト](#)にアップしています。

シンガポールは 500 万人あまりしか人口がいないので、常に海外を向いています。僕とシンガポール Maker Faire の実行委員達が初めて会ったのも深センの Maker Faire 会場でした。

最初に彼女たちが驚いたのはまず規模でした。2014 年の MFT は、出展 300 組・来場 13000 人を数える大イベントですが、それでもかなり多くの Maker が、出展できずに抽選に漏れたと聞いています。出展したかった人の総数は倍の 600 を超えるのかもしれませんが。ベイエリアと変わらないぐらいの出展者になり得る可能性をもったフェアだと思います。今回の幕張メッセ 3 ホールは、完全に来場者によって埋め尽くされ、そこも驚くポイントになっていました。その前にみた Pixiv といい、日本にはなぜこんなに、「つくる」のが好きな人がいるんだろう？

MFT2014 の感想を問われて、彼女たちは「情熱」を挙げました。



キャプション：もちろん深センの Maker 達も出展。こちらは設営中の Makeblock ブース。

Makeblock では、日本の Maker と作品を作るコラボを行っていました。

<Embed <https://www.youtube.com/watch?v=CR6bVEKwOOg>>

キャプション：Makeblock で作った、「タバコの葉っぱを詰めるマシン」。ニコニコ技術部でレゴ機械を作っている、[Kohsuke's Lab](#) と Makeblock のコラボ。

■ Fantastic!

シンガポールや深センの Maker Faire ではまず見ない物がならぶ、出展の様子にも驚いていました。

Maker Faire は「作ることを楽しむこと」で、本人が面白ければ目的はなんでもいい、なくてもいいのですが、「何かの達成のためにものを作る」という考え方が一般的です。たとえば教育のために子供にロボットを作らせる、自分の発明で世界を変えるためにスタートアップを起こす。そういう行為そのものが面白ければ、それは立派な Make で、深センの Maker Faire ではハードウェアスタートアップの人たちがキラキラした目で出展しているのですが、MFT にはまさに「楽しむためだけ」のプロジェクトが並びます。教育でも産業でもない、それはアジアの他の Make オーガナイザーたちが羨望しながら手が届かないものです。



キャプション：[ゴム銃射撃協会](#)のゴム銃。 スチール製、木製の連発銃など、工夫が凝ら

された機構と、高い制作技術のたまもの



スケルトニクスに大興奮のシンガポール Mini Maker Faire 実行委員会の kirutika(上), Su Ru(左) Chen(右)。スケルトニクスは 2014 年 6 月にシンガポールの Make イベントに招聘されており、彼女たちとも顔見知り。「まさか乗れるなんて！」



キャプション: バーチャルリアリティ用ヘッドマウントディスプレイの Oculus Rift をスマホ+レンズで自作してしまう [FakeRift](#) プロジェクト

彼女たちは、2014 年 7 月の Mini Maker Faire Singapore で、[ニコニコ学会βシンガポール](#)を行った人たちでもあり、来日時にビデオインタビューを行いました。そこでの MFT の感想は、一言「Fantastic!」でした。

Enbed お願いします <http://www.nicovideo.jp/watch/so25181210>

キャプション：ニコニコ学会βで行われたビデオインタビュー

■ストーリーに駆動される日本の Maker Faire

日本の **Maker** 達のクリエイティビティは、アニメやマンガ、SF 小説といったストーリーに駆動されています。「SF を実現する」というのは日本の多くの **Maker** が口にする言葉です。

クラウドファンディングもハードウェアスタートアップもまだまだの東京の **Maker Faire** が、ここまで大量の出展者と参加者を集めていて、Intel のような大手メーカーのブースよりも圧倒的に個人の展示が目立つのは、海外の **Maker** を驚かせるものです。

MFT の直後、**Maker Faire** にブースを出すことができなかった、ニコニコ技術部の有志が「NT 東京」というイベントを行ったのですが、そこにも興味深い作品達が集まり、彼女たちの関心を惹きつけていました。



キャプション：NT 東京での、ウクレレでボーカロイドを演奏してしまうボカレレ。NT 東京にはほかにも、初音ミクにインスパイアされた作品が集まる。



キャプション：スウェーデンの [Strawbee](#), 深センの Makeblock も NT 東京に参加し、ニコニコ技術部員と深い交流が行われた。

Maker Faire Tokyo の最終日の夜、秋葉原 MOGRA にて、ギークのためのダンスパーティー [秋葉原メイカーズ倶楽部](#)が開かれ、ここにも海外組は参加。Twitter と 8-bit 音楽が連動するインタラクティブなショーに彼女たちも大喜び。

Embed お願いします <https://www.youtube.com/watch?v=amwD7QTafqQ>

キャプション：秋葉原メイカーズ倶楽部で行われたアクトの一つ、Meme Noise Attack。オーディエンスの Twitter から貯められたパワーで、モンスターを攻撃する



キャプション：観客として参加した Pepper と写真を撮る、Maker Faire 深セン実行委員長の Kevin

Embed お願いします

<https://www.youtube.com/watch?v=R4-nL3WqBPo#t=49>

キャプション：「日本の、メイカーは、一番です！」と挨拶するエリック・パン

■そしてアジアの Maker シーズンが来ます。

2015 年の MFT は 8 月 1,2 と発表されました。5 月 30-31 の台北、6 月 19-21 の深セン、7 月 11-12 のシンガポールと、アジアの Maker Faire が連続して行われるシーズンが来ます。みなさん、Maker Faire で、アジアの Maker 達に会いに行きましょう！

■告知です。

[Maker Faire 台北 2015](#) が、5 月 30,31 の土日として告知されました。東京からは最も安く行ける Maker Faire として、身近な所なので、日本の Maker を集めて共同出展を考えています。ご興味ある方は[こちら](#)。

[Maker Faire 深セン 2015](#) は 6 月の 19-21 日に行われます。こちらについては実行委員をやっているので、[日本語で申し込み](#)できるようになっています。

[Mini MakerFaire シンガポール](#) が、7 月の 11-12 で開かれます。こちらも日本語で申し込みができるようにするつもりです。

科学未来館での『[チームラボ 踊る！アート展と、学ぶ！未来の遊園地](#)』展、来場 10 万人を超えて、まだまだ人気です。3 月 1 日までです。